

青森県沖における試掘作業の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、石油資源開発株式会社(本社:東京都品川区東品川二丁目、社長:棚橋祐治、以下「石油資源開発」)および新日本石油開発株式会社(本社:東京都港区西新橋一丁目、社長:甲斐勝、以下「新日本石油開発」)とともに、本年4月中旬から青森県八戸沖において天然ガスの試掘作業(坑井名:三陸沖北部JSN-1)を開始いたします。
2. 今回試掘を行う青森県沖合の地域につきましては、1999年に国が掘削した基礎試錐「三陸沖」において天然ガスが発見され、それまで未探鉱であった当該地域周辺で天然ガスの賦存が期待されることとなりました。その後、当社は、2度(2001年8月、2003年10月)にわたり、石油資源開発や新日本石油開発等と共同で当該地域周辺の音波探査を行い、取得した海底下の地質構造データを解析してまいりました。その結果、今般、有望と考えられる地域を選定し、試掘を実施することいたしました。
3. 今回実施する試掘作業の概要(予定)は次のとおりです。
 - (1)作業期間:本年4月中旬~7月下旬
 - (2)試掘位置:青森県八戸市東北東沖合い約67km(水深:約855m)
 - (3)試掘深度:約4,600m(海面より)
 - (4)試掘方法:半潜水型掘削リグによる試掘

●【参考資料】

1. [試掘予定位置図](#) (PDF:92KB)
2. [試掘作業概念図](#) (PDF:112KB)

以上